

学研精華下狛プロジェクト 土地利用計画



土地利用の考え方 ⇒ 働く場と生活の場が、程よい距離感で融合する快適な都市空間を創出することで、魅力ある地域形成の一役を担う。

企業施設用地

関西文化学術研究都市の理念に基づく研究開発型産業施設を中心としながら多様な企業ニーズに答えることのできる宅地の提供を目指します。

商業施設用地

事業地内外の生活者、進出企業の勤労者に対して、利便性、にぎわい、楽しさ、心地よさ等を提供できる地域を目指します。

住宅用地

ゆとりある建物配置を行うことで、快適な住環境の形成を目指すと共に、生活利便性の向上も図れる地域を目指します。

商業兼用住宅用地

これからのライフスタイルや勤労者の住宅需要を見据え、高度利用や商業施設との融合も図れる地域を目指します。

公園

事業地内外の生活者、進出企業の勤労者に対して、健康福祉の増進を図れる自由度の高い空間提供を目指すと共に、地域の歴史を継承する場も整備します。

配水池用地

事業地内に安定して水道を供給する配水池及び、地区の北西側に位置する学研区域(狛田西地区)にも水道を送る施設のための用地を整備します。

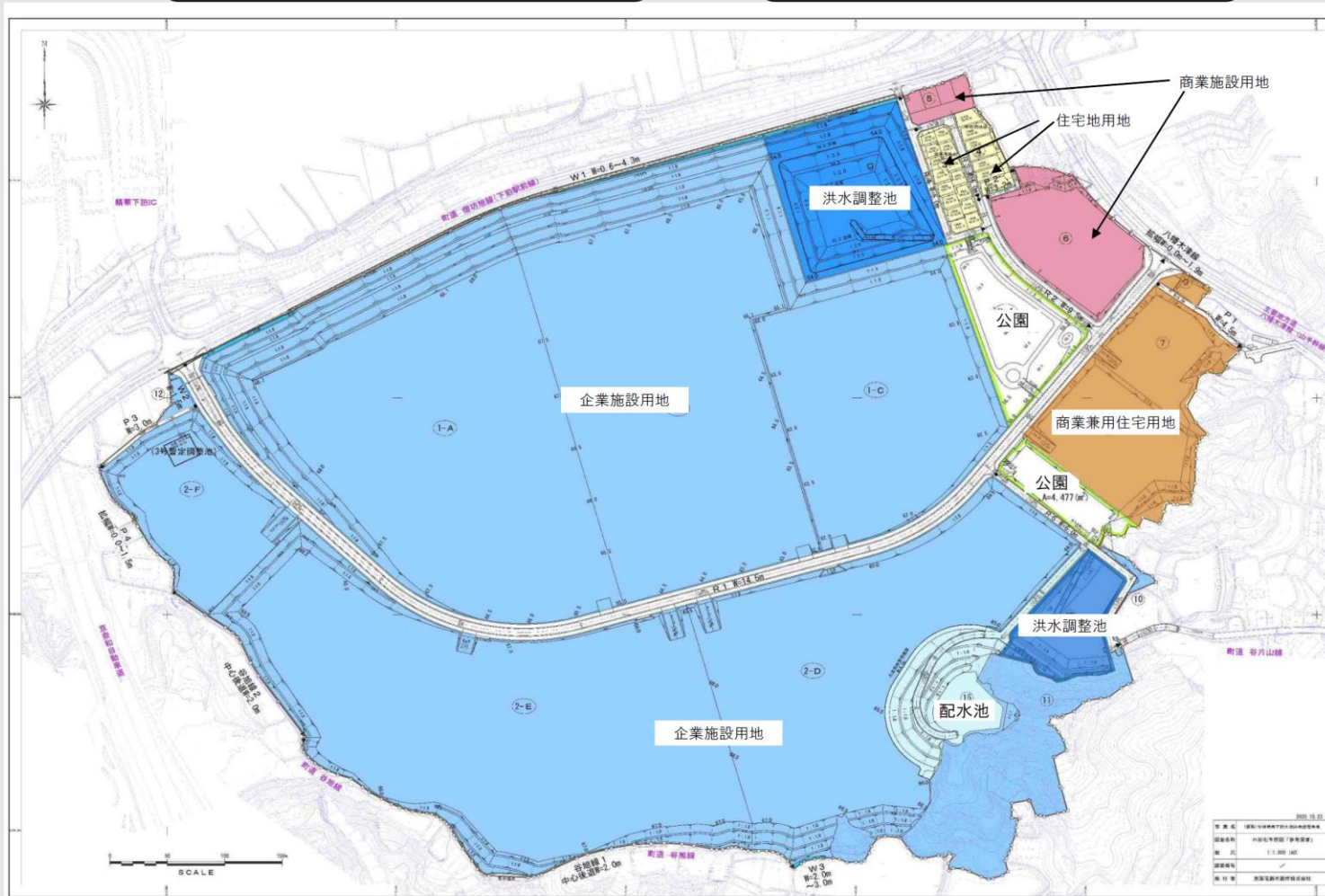


図 名	学研精華下狛地区土地利用計画図
図 尺	1:1,000 (縮尺)
縮尺	1:1,000 (縮尺)
縮尺	1:1,000 (縮尺)
縮尺	1:1,000 (縮尺)